

香港食品販路拡大セミナー2012 in 神戸

共催： 香港貿易発展局、神戸商工会議所、JETRO神戸
後援： 兵庫県、神戸市



円高・ドル安・ユーロ安の厳しい経済状況下、先進国の経済衰退の中、中国は安定した経済成長を見せ、今後アジア経済を引率する原動力となるでしょう。一方、中国第12次5ヵ年計画において、香港に関しては初めて独立した章が設けられ、中国国家開発戦略上に香港の重要な位置付けが示され、香港の長期的繁栄・競争力向上に対し、中央政府は全面的に支援する姿勢を示しました。

農林水産省の統計によれば、香港は日本食品輸出先として、アメリカを抜いて第一位の地位を占め、今や香港は日本にとって最大の農林水産物の輸入相手となりました。日本の良質な食品を香港、もしくは香港を経由し、中国や東南アジア等第三国へ再輸出する絶好のタイミングになります。

今回の講演会は、香港を通じて中国及び東アジアへの輸出戦略を考える上でも、香港経済を知る好機と捉え、香港市場へのマーケティング活動のステップアップになるものと確信致しております。この機会に是非ご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時： 2012年3月5日(月) 15:00-16:30 (14:30 受付開始)
会場： 神戸国際会館 7階 701会議室
(神戸市中央区御幸通 8-1-6 Tel: 078-231-8161)
定員： 40名 ※満席でご参加頂けない場合のみ、その旨ご連絡致します。(受講無料)
問合せ： 香港貿易発展局 大阪事務所 浜口 TEL: 06-4705-7030

<プログラム>

- 15:00 主催者挨拶
- 15:10 「日本食品・農林水産物の輸出先としての香港」
香港貿易発展局 大阪事務局長 伊東 正裕
- 16:10 香港貿易発展局のご紹介
- 16:25 質疑応答
- 16:30 閉会

伊東正裕: 1962年兵庫県生まれ。1985年味の素株式会社入社。東京支店において家電用冷凍食品営業担当をした後 1988年台湾留学。1989年本社中国室勤務(中国プロジェクト担当)、1990-1996年味の素(香港)出向(食品の香港地場販売・食品素材輸出マーケティング担当)、2000-2006年味の素(中国)出向(広州・上海駐在、調味料・加工食品の現地販売及び統括)。2006年7月より香港貿易発展局に入局、東京事務所次長を経て、現職に至る。食品産業・コンテンツ産業を担当する傍ら、中小企業の香港・中国進出に際してのコンサルタント業務に従事。

返信用紙

香港貿易発展局 大阪事務所 宛 (FAX 06-4705-7015) 締切り: 2月29日(水)

香港食品販路拡大セミナー2012 in 神戸に (ご出席 ・ ご欠席)	
御社(機関)名:	ご住所: 〒
ご所属・役職:	TEL: ()
	FAX: ()
(フリガナ) ご芳名:	電子メール:

お申し込み頂いた方には、前日までに参加確認書及び地図を送付致します。やむを得ず講演者、講演プログラム等が変更になる場合がございます。

香港貿易発展局のファクス配信停止をご希望の方は、お手数ですがカスタマーサービス(Tel:06-4705-7030)までご連絡若しくはファクス(Fax:06-4705-7015)で御社の社名、ファクス番号及び担当者名前をご送信頂きますようお願い致します。

ファクス番号() 会社名 担当者名 TDC-WEB

香港貿易発展局大阪事務所 〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビルディング 10階
電話: 06-4705-7030 ファックス: 06-4705-7015